

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス きらめき		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 8日		令和8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 8日		令和8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 5日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	管理者が強度行動障害支援者養成研修の講師や児童発達支援管理責任者研修指導者を務めている為、特性の理解や特性に応じた環境づくり、行動の分析等を中心に支援を行える。	<ul style="list-style-type: none"> 施設内研修を段階的に行うことでスタッフのスキルアップが出来るように取り組んでいる。 学校など関係機関で相談支援や講演会を行っている。 随時でペアレントトレーニングを行うようにしている。(今後は計画的に行う予定) 	<ul style="list-style-type: none"> 継続的なスタッフの研修。 ペアレントトレーニングの充実。 学校や行政など更なる連携協を図る。 上記のような取り組みを行うことで、横のつながりを強化し、一人一人を支えるネットワークを構築していく。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	経験の浅い職員もいるため、経験値が不足している。 (特性に配慮したアプローチや家族支援など)		令和7年度は、外部研修への参加や資格取得に向けた研修など、学びを充実させた1年であった。今後も学びの機会を増やしていき、サービスの質の向上を図っていきたいと思います。
2			
3			